

**「更なる道徳教育の  
充実を！」**  
小金井勉 議員

問 小・中学校の道徳の「教科化」に向けた検討が進んでいる中、市教育委員会と学校側ではどのように協議がなされているのか伺います。

答 今後の中央教育審議会答申や文部科学省の動向を注視し、「教科化」に向けて校長会なども協議しながら、検討していきたいと考えています。

問 道徳教育の充実を図るべく、市独自の進め方（特色ある道徳教育）等があるのか伺います。

答 学校教育指導の指針の柱の一つを豊かな心の育成として、その中で道徳の充実を掲げています。道徳教育の授業の全学級公開は、家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携を図る上で、有効であると考えています。

**金坂市長に対する住民の「足による投票」では、残念ながら「落選」**  
一色忠彦 議員

市長の公約（「やります！7つの約束」「やります！7つの行動」）の実現状況について

問 子育てサポーターを養成するという公約は実現できたのか。

答 社会福祉協議会が、市の次世代育成支援対策地域行動計画に基づき、子育てサロンのボランティアを対象に取り組んでいる。

問 老人クラブ活動の助成を2倍にするという公約は実現できたのか。

市長 会員数に応じた助成金算出方式に変え、新たに活動費への助成も加えたが、2倍には至っていない。

問 障害者雇用への協力企業に対するまち独自の奨励金制度の導入という公約は実現できたのか。

市長 現在も研究をしているところ。

問 大網病院と九十九里地域医療センターによる救急医療体制の確立という公約は実現できたのか。



問 金谷川改修工事の今年度・来年度の事業内容について伺います。

答 本年度は、昨年度施行した区間

の上流部へ護岸工約20メートル及び既存橋梁の架け換えとして橋梁8・9メートル、幅員6・2メートルの橋梁を築造し、これに伴う取り付け道路工として側溝擁壁舗装等を施工します。

来年度の工事予定は、旧国道にかかる要害橋の架け換え工事に着手する予定です。

問 大竹地区駅北側の排水対策について伺います。金谷川改修工事が長期事業となることから、有事に備えた整備を図るべきと考えます。

答 大竹地区から東金線を横断して金谷川へ至る既存排水路へ仮設ポンプ2台を設置の上、JR貨物線跡地に仮設排水路を築造し、金谷川へ強制排水する対策を講じたところであります。他に山田台大網白里線金谷郷地先の交通安全対策、山田土地改良事業の進捗状況、スマートインターチェンジ周辺の物流施設の誘致について質問しました。

市長 東千葉メディアカルセンターに対する市の関与については、今後も県、関係市町村と十分協議をしたい。

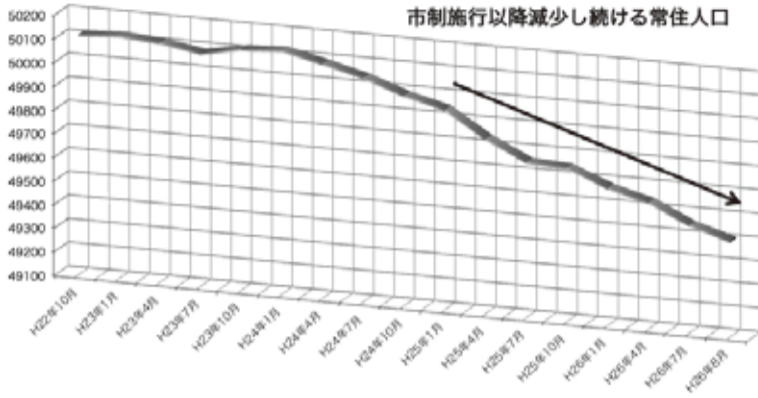
問 大網駅南側ロータリーの新

設着手という公約は実現できたのか。

市長 市と地権者などで情報を共有して意見交換を行う勉強会を設置した。今後、市民と協働しながら、着実に駅前整備の実現に向けて努力する。

問 「道の駅」あるいは「海の駅」の設置という公約は実現できたのか。

市長 様々な説明会で出た色々な意見を踏まえながら、幅広く検討を加えているというのが現状。



問 残念ながら公約に掲げたことの多くが実現されていない一方で、公約に掲げてもいないのにやったことは多い。例えば、市になっても増税はしないと言いつつ国保税を値上げした、住民監査請求がなされ、監査委員から前代未聞の勧告を受けた教育委員の定数を削減した、山武地域公共工事談合事件で摘発された市内22業者に対する処分軽減措置をとった。住民の総合評価は人口に象徴される（「足による投票」と言うが、本市の常住人口は減少し続け、本年8月現在では5万人を下回る4万9,502人だ。これが金坂市政に対する住民の総合評価だ。

**次世代に戦争の歴史を伝えるために、「郷土資料展」と「市史」の充実を**  
黒須俊隆 議員

問 原爆被爆と戦時下の郷土資料展の開催期間を縮小し、平日のみにした理由は何か。

生涯学習課長 昨年度から戦争体験の語り部のお話し会を開催するなど



原爆被爆展見学の親子

の拡大、特別企画展の開催による保健センターホール利用日程を調整した結果、平日のみの開催となりました。来年度の開催については、他の事業と調整しつつ、開催期間や土日を開催することを含め、協賛団体と日程調整を協議していきます。

市長 来年は戦後70年という節目の年です。現在行っております平和事業の内容の充実を図るとともに、70年の節目となる事業を検討していきたいと考えています。

問 大網白里市には、日立航空機大工場という、戦争末期に戦闘機のエンジンをつくるための地下工場群が朝鮮人の強制労働で建設され、一部稼働していました。この歴史をどのように位置づけ、未来に伝えていくのですか。

の内容の充実を図ることと開催日数を三日から二日としました。平日開催の理由は、特定健康診断の土曜日実施

**市民生活のさらなる向上**  
倉持安幸 議員

問 コミュニティバスのこれまでの実績と今後の課題を伺いたい。

答 平成24年度に本格運行してから

地域の方々の交通手段として定着し、年々増加傾向にある。今後も更なる利用者の増加に向け運行委託業者とともに、安全確実な運行に努めていきたい。

問 白里地区におけるコミュニティバスの実施計画はあるのか。

答 昨年11月から運行事業者及び関係者と協議し、既存バス路線に交通不便地区をカバーするルートで運行しているが、今後も高齢者などの利便性の向上を図るべく改善策を検討したい。

問 圏央道に設置するICの進捗状況、地権者との折衝、完成予定について伺いたい。

答 これまでアクセス道路の境界測



市のキャラクター「マリン」のPRを

市長 その決意であり、公約の実現も道半ばとの認識のなか、今後も市民生活の向上と市の一層の発展のため、引き続き市政運営にあたらせていただきたい。

問 今の発言は出馬の意思があるということか。

市長 その決意である。

量や地質調査などを実施し、今年度は本体部の現況測量などの実施を予定している。また、地権者との用地交渉は買収面積の確定後に実施するが、用地取得に努力する。なお、完成予定は平成30年度末供用開始を見込んでいる。

問 マスコットのマリンの知名度を向上させるための工夫が必要ではないか。

答 現在販売しているマリングッズ5種類のほか関連グッズの企画販売

を検討するとともに、市庁舎内にグッズの掲示も併せて検討したい。

市長の政治姿勢について

問 この任期4年の市長の実績は。

市長 私は就任以来、公約である市制移行の実現を始め、地域防災計画の見直し、大網駅前整備など数々の施策を展開し、全力で市政運営に取り組みおおむね当初の目的は達成できたものと認識している。

問 この12月に市長選を迎えるが、出馬の意向を表明してはどうか。

市長 その決意であり、公約の実現も道半ばとの認識のなか、今後も市民生活の向上と市の一層の発展のため、引き続き市政運営にあたらせていただきたい。

問 今の発言は出馬の意思があるということか。

市長 その決意である。